



広報

くろまつない



プロ野球ドラフト会議 広島東洋カープ 3位指名
滝田一希 投手
おめでとう



主な内容

滝田一希投手がドラフト3位指名!



the most beautiful
villages
in japan



祝 黒松内町出身

滝田一希投手が 広島東洋カープにドラフト3位指名!

◇プロフィール たきた かずき 滝田 一希
・2001年生まれ
・183cm 77kg
・投打：左投左打
最速153kmの速球と多彩な変化球を持つ

10月26日に行われた2023年プロ野球ドラフト会議で、黒松内町出身の滝田一希選手が、広島東洋カープから3位指名を受けました。黒松内町出身者としては初のプロ野球選手が誕生します!



▲少年団時代の滝田投手

○黒松内小学校3年生の時に「黒松内スターズ」で野球を始め、ピッチャーとファーストでプレー

○黒松内中学校に入学し軟式野球部に所属

○寿都高校に入学し、高校3年生の春の大会の小樽地区予選にエースで主将として出場した際、別の高校の選手を見に来ていた星槎道都大学野球部の監督が滝田投手に興味を持ち、声を掛けたことがきっかけで、同大学に入学

○大学では球速が150キロを超え、大学3年生の夏にはオープン戦でプロ野球ソフトバンク3重相手に6回10奪三振、無失点と好投を見せた

大学4年生の時には待ジャパン日本代表の選考合宿にも参加。紅白戦では最速150キロをマークし、無安打無失点の好投を見せた

○10月26日に開催された2023年プロ野球ドラフト会議で、広島東洋カープから3位指名を受ける

〜 滝田一希投手の活躍 〜

滝田一希投手が表敬訪問 活躍を誓う!



▲歓談の様子



▲ドラフト指名の喜びを笑顔で報告する滝田投手

11月7日に滝田投手が本町を表敬訪問し、滝田投手の帰りを待ちわびたたくさんの方々が迎えを待たせました。

滝田投手は「まだスタートラインに立っただけなので、怪我をしないようにトレーニングをして、良い姿を皆さんに見せられるよう必死に頑張ります。これからも応援よろしくお願いします。」と力強く語ってくれました。

その後、コミュニティ防災センターで町長、教育長を始め、少年団時代に監督を務めた鈴木直樹さんなどと歓談しました。

歓談後は、縁の深い勤医協ふきのとうや余市養護学校しりべし学園分校、白井小学校などを訪れました。

また、母校の黒松内中学校では、在校生に向けて「自分が中学校を卒業してから大切にしてきたことは、自分の強みを一つ持つということです。私にとってそれは野球でした。必死に練習していれば見えてくれている人は必ずいるので、周りに流されず、自分に負けず、つらいことがあっても諦めずに乗り越え、新たな道に進めるよう頑張ってください。」とエールを贈りました。

夢をかなえ、新たな道に挑戦する滝田一希投手の活躍を応援します。



▲母校の黒松内中学校の後輩たちに囲まれて



▲亡き母の務め先の勤医協ふきのとうで激励を受ける滝田投手

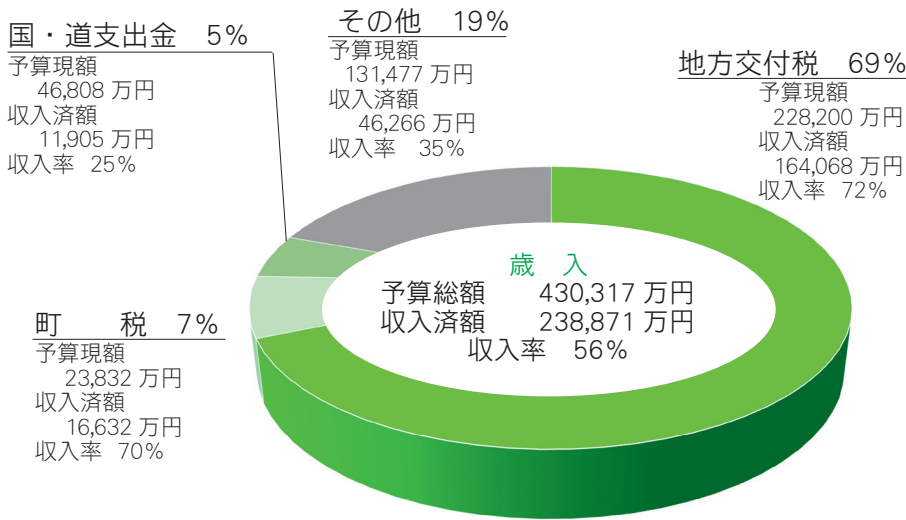


▲滝田投手とのキャッチボールに子供たちは「夢みたい!」と目を輝かせていました

黒松内町の家計簿

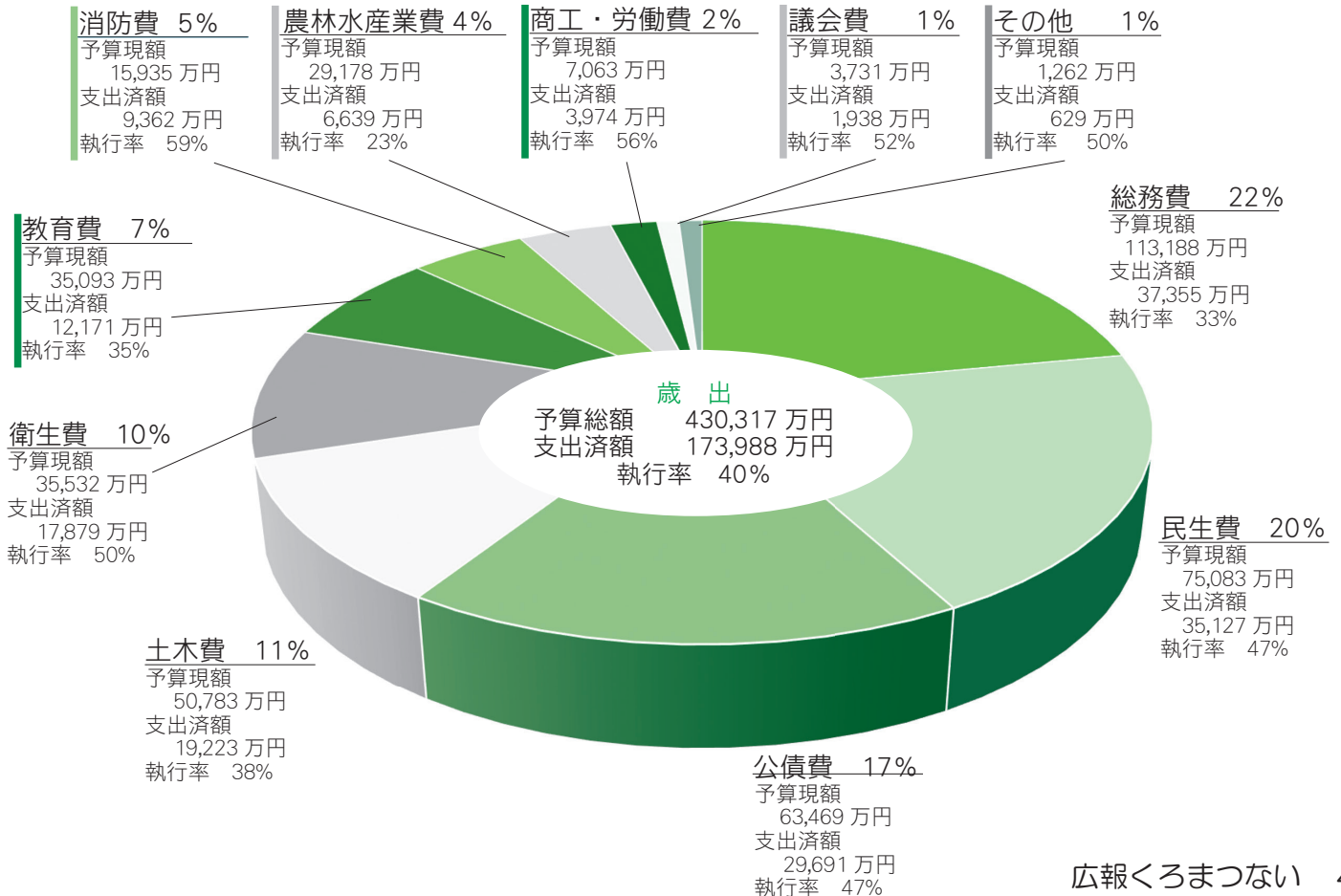
1. 令和5年9月30日までの一般会計予算執行状況

(1) 一般会計の主な収入内訳（収入済額による比較）



※その他は、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、地方債等

(2) 一般会計の主な支出内訳（支出済額による比較）



町の財政は、その年度の予算を基に執行し、町民の皆さんから納めていただいた税金、国や道からの補助金等支出金、国から交付される地方交付税等の交付金による収入を財源として運営しています。

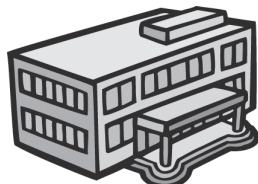
町では「財政状況の公表に関する条例」に基づき、財政の執行状況を年2回公表しており、今回は令和5年4月1日から9月30日までの予算執行状況などについてお知らせします。

町有財産の状況

土地 18,687,938 m²



建物 81,028 m²



基金 23億4,382万円
有価証券等 1億9,602万円
※町民一人当たりでは
約99万円の預金になります。

地方債の現在高(一般会計)

地方債とは町の借金のことで、公共施設建設事業等の財源として発行されます。毎年の償還(返済)額が将来の財政状況を圧迫しないよう、過大な発行には注意が必要です。

令和5年4月1日現在
55億5,869万円

令和5年度上半期償還元金
2億8,790万円

令和5年度上半期借入金
0万円

令和5年9月30日現在
52億7,079千円

※令和5年度の9月末借入残高は約53億円となっており、町民一人当たり、約205万円の借金をしていることとなりますが、令和5年度の普通交付税算入率(約61.1%)を当てはめると、これからの借金返済に対して約32億円が国から町に交付されるので、差引き後は一人当たり約80万円の借金をしていることとなります。

※町民一人当たりの額の算出は令和5年9月30日現在の住民基本台帳人口2,577人で算出しています。

一時借入金の状況

令和5年9月30日現在
一時借入金はありません

(3) 各会計の予算執行状況

(単位:万円)

会計名	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	416,497	13,820	430,317	238,871	56%	173,988	40%
簡易水道特別会計	8,682	△176	8,506	4,006	47%	3,787	45%
公共下水道事業特別会計	35,409	11	35,420	11,171	32%	8,068	23%
国民健康保険事業特別会計	17,878	△9	17,869	6,003	34%	4,587	26%
老人保健施設事業特別会計	6,429	0	6,429	2,335	36%	2,335	36%
後期高齢者医療特別会計	5,491	0	5,491	1,688	31%	1,532	28%
国民健康保険診療所事業会計	22,566	0	22,566	7,689	34%	6,631	29%
合計	512,952	13,646	526,598	271,763	52%	200,928	38%

(4) 町税の予算額と収入状況(4月1日から9月30日までの収入内訳)(単位:万円)

税目	予算額	収入済額	収入率
町民税	10,866	5,760	53%
固定資産税	10,764	9,472	88%
軽自動車税	634	624	98%
たばこ税	1,568	776	49%
合計	23,832	16,632	70%

2. 一般会計の上半期財政運営の状況

令和5年度一般会計の当初予算は、41億6,497万円でした。その後、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業費などを計上したため、歳入歳出共に1億3,820万円を増額し、予算額は43億317万円となりました。

(補正予算の主な内容)

1 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業費	総額	2,803万円
(主な事業内容)		
・商品券給付事業		1,500万円
・商店等エネルギー等価格高騰重点支援事業		420万円
・農業者エネルギー等価格高騰重点支援事業		633万円
・医療福祉事業者エネルギー等価格高騰重点支援事業		250万円
2 物価高騰重点支援低所得世帯支援給付金給付事業		2,220万円
3 堆肥センター修繕工事		989万円
4 新型コロナウイルスワクチン接種委託		731万円
5 黒松内温泉家族風呂改修工事		582万円

■お問合せ先 町総務課【担当 小坂】 TEL 72-3311

令和5年10月24日執行

黒松内町議会議員選挙開票結果

新議員8名が決定！

初議会で福本誠一氏を議長、菅一氏を副議長に選任

任期満了に伴う黒松内町議会議員選挙が令和5年10月19日に告示、24日に町内7か所で投票が行われました。

定数8名に対して現職5名、新人4名の計9名が立候補し、激戦の末、現職5名と新人3名が当選しました。

当日有権者数は2,152名、投票者数1,700名で、投票率は79.00%となり、前回選挙(平成27年10月20日)の83.83%を4.83ポイント下回りました。

11月1日に選挙後初めて行われた町議会臨時会で、福本

候補者別得票数

	候補者指名	区分	得票数
当	菅 一	現	316 票
当	武田 吉正	新	249 票
当	福本 誠一	現	244 票
当	齋藤 均	新	218 票
当	小坂錦一郎	新	195 票
当	田中 春治	現	167 票
当	岩澤 史朗	現	130 票
当	蛭沢 儀弘	現	96 票
	加藤 修	新	70 票
	無効投票		15 票

誠一さんが議長に、菅一さんが副議長に選任され、総務経済常任委員会、議会運営委員会の構成を決定したほか、各

組合議員、議会選出監査委員などが選出されました。

■選挙に関するお問合せ先

町選挙管理委員会

【担当 村上】

TEL 72-13311

■議会に関するお問合せ先

町議会事務局

【担当 鈴木(理)】

TEL 72-13314

黒松内町議会議員の顔ぶれ

氏名
所属委員会
住所・当選回数・年齢

(敬称略)

※左上段から得票順



菅 一

副議長
総務経済常任委員
議会運営委員
9区・当8・69歳



武田吉正

総務経済常任委員
議会運営委員
中里・当1・64歳



福本誠一

議長
総務経済常任委員
赤井川・当5・66歳



齋藤 均

議会運営副委員長
総務経済常任委員
角十・当1・51歳



小坂錦一郎

総務経済常任副委員長
議会運営委員
東川・当1・64歳



田中春治

議会運営委員長
総務経済常任委員
4区・当3・61歳



岩澤史朗

総務経済常任委員長
13区・当9・68歳



蛭沢儀弘

監査委員
総務経済常任委員
9区・当5・70歳

黒松内町総合文化祭

総合市民センターと総合体育館を会場に黒松内町総合文化祭が開催されました。

11月2日・3日の作品展示では総合体育館に陶芸や書道、手芸、切り絵など多くの力作が並び、来場者は作品一つひとつに見入っていました。

11月3日の芸能発表では、町民センター大ホールを会場に和太鼓「輪屋クラブ」による演奏、黒松内保育園の園児たちによるお遊戯や「詩吟の会」による詩吟の発表、「ことねの会」による箏曲の演奏などが行われ、出演者たちは日々の練習の成果を披露して、会場から大きな拍手が送られていました。

そのほか、町内のグルメが大集結したグルメフェアや野菜直売、将棋教室、フリーマーケット、茶道・生け花体験なども行われ、たくさんの方々が会場を訪れ、子供からお年寄りまで文化の秋を楽しんだ二日間となりました。



▲会場には多くの力作が並び、来場者は目に留まった作品を鑑賞していました



▲「輪屋クラブ」の和太鼓の演奏
子供たちも力強く迫力のある演奏を披露



▲「ことねの会」による箏曲の演奏
優雅で気品たどよう素敵な演奏を披露



▲「みどり会」による生け花体験会
好きな花を手に取り、みどり会の指導の下、思い思いに生けていました

10/31
(火)

永年の功労が認められ
小泉 満さん 国民健康保険中央会表彰
花田忠雄さん 北海道国保連合会後志地方支部表彰

永きにわたり国民健康保険事業に貢献された小泉満さん（大谷地）が国民健康保険中央会表彰、花田忠雄さん（10区）が北海道国民健康保険団体連合会後志地方支部表彰の誉れに輝き、町長室で鎌田町長から表彰状が伝達されました。

小泉さんは、平成13年に町国民健康保険運営協議会委員となり、平成21年から町国民健康保険審議会委員、平成23年から会長に就任し、令和5年5月までの22年間にわたり委員を務められました。また、花田さんは、平成18年に町国



民健康保険運営協議会委員となり、平成23年からは町国民健康保険審議会委員として令和5年5月までの17年間にわたり委員を務められました。

任期中は後志広域連合への加盟や国保病院運営の指定管理者制度移行など本町の国保を取り巻く環境が大きく変化する中、被保険者の代表として本町の国民健康保険事業の健全な運営に大きく貢献された功績が認められ、この度の榮譽となりました。



10/22
(日)

歩いて食べて秋を満喫！
くろまつない
秋のグルメフットパス



黒松内フットパスクラブ主催のフットパスイベント「秋のグルメフットパス」が開催され、町内外から45名が参加しました。

参加者は添別ブナ林のコース約2kmをガイドの説明を受けながら歩きました。

途中、二つの休憩スポットで「ビーチカフェ」のシフォンケーキや「自然とつながるおやつエメ」のブナの実クッキーなど本町のグルメを満喫。

フットパスを楽しんだ後は、ミニビクターセンターで「そば屋この花」の蕎麦プリンや「道の駅」のクロワッサン、フットパスクラブのかほちゃんのスープを堪能し、参加者はおなかもちも大満足の様子でした。

11/5
(日)

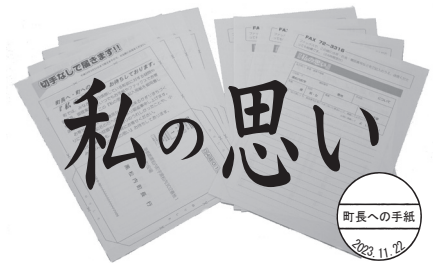
火災から黒松内を守る！
黒松内消防団
消防演習



黒松内消防団による厳正な規律の確保と団員間の連携、消防技術の向上を目的とした消防演習が開催され、消防団員28名が参加しました。

演習は、服装等の点検を行った後、指揮者の号令により、一糸乱れぬ息の合った「徒步行進」を行い、消防団員たちの士気を高めました。

演習の最後には黒松内、白井川、作開、中ノ川の分団に分かれ、分団対抗の放水競技が行われました。水を張った水槽から水を汲み上げ、団員の連携でホースをつなぎ合わせ、火災を想定した標的へと迅速に放水を行い、団員は日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮していました。



町では、皆様が日頃感じている町政に対する疑問や御意見などをいつでもお手紙やインターネットなどで受け付けています。

今回は、いただいた『私の思い』と町長からの返答を掲載します。なお、紙面の都合上、一部要約して掲載します。

並行在来線のバス転換について

令和4年3月の北海道新幹線並行在来線対策協議会後志ブロック会議で、新幹線開業後の並行在来線（長万部〜小樽間）のバス転換が決定し、その後、北海道は同区間で81便のバスダイヤ案を示したが、令和5年10月28日付け北海道新聞によれば、バス会社から北海道への回答では、運転手不足などから81便は不可能どころか、大きく下回っているとのことです。

新幹線の開業は当初見込みより数年は遅れる模様なので、運転手不足はさらに深刻になるのは必至で、前提条件が崩れてしまった以上、並行在来線の廃止イコールバス転換は、一旦白紙に戻し、再度住民の意見・要望をしっかりと把握しながら再協議とすべきではないでしょうか。

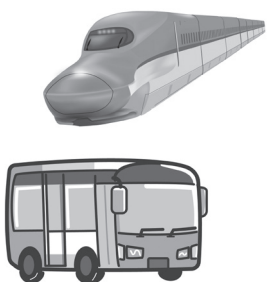


お答えします

令和5年10月28日付け北海道新聞では、バスダイヤ案に対するバス会社から北海道への回答があった旨の記載がありましたが、北海道に確認したところそのような事実はなく、バス会社との協議が続いているとのことでした。また、同じく北海道新幹線の札幌延伸につきましても、建設工事の遅れから、札幌延伸が延期されるような報道がありました。その後国土交通大臣が「国土交通省として開業目標を変更したという事実はない」と報道を否定しています。

本町としては、北海道新幹線札幌延伸に伴う並行在来線のバス転換に当たっては、JRと同程度の本数のバスが運行することを前提にバス転換に同意しましたので、今回の報道のようなこととならないようJRの代替となるバス路線・ダイヤの確保について、これまでと同様に後志ブロック会議の場などを通じて、強く求めていくことに変更ありませんので、御理解をお願いします。

(令和5年11月13日回答)



令和5年度朱太川水系水質調査結果

朱太川水系河川水質調査結果についてお知らせいたします。

令和5年度はこれまでと同様に採水地点18か所で年4回の水質調査を行い、調査結果の平均値を表にまとめました。調査結果から、全て基準値を下回る結果となったため良質な河川環境であることが確認されました。

なお、大腸菌数（ふん便性大腸菌群数を含む）の項目で、7月が他の月に比べやや高い数値となりましたが、これは猛暑や採水日の明け方に降ったやや多い雨の影響で菌が繁殖しやすい環境であったことが要因と考えられるため、一過性のものであり、人体や水生生物への影響は少ないと思われます。

水質調査結果については、町ホームページ(<http://www.kuromatsunai.com/>)でどなたでも閲覧できます。

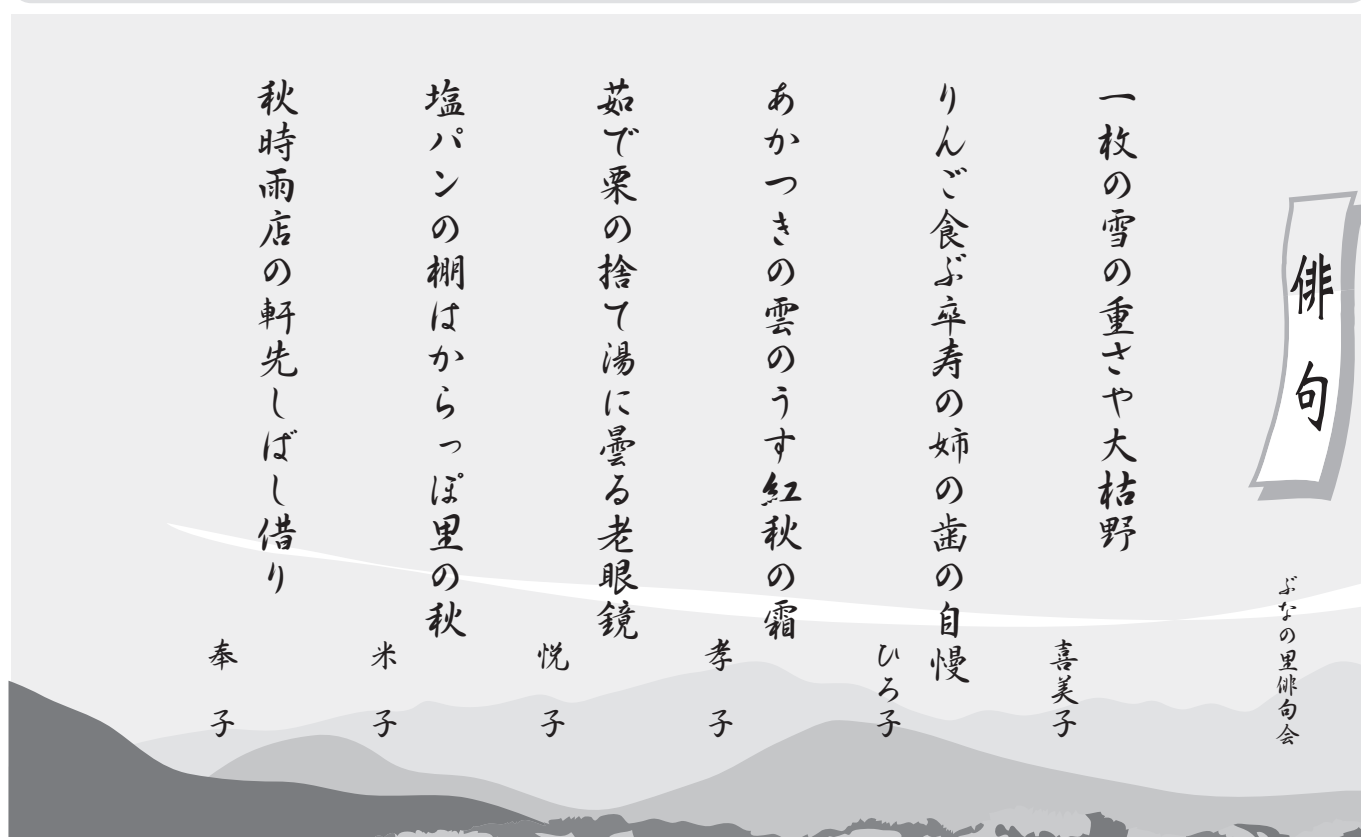
全採取地平均値

検査項目	全採取地平均				
	5月25日	6月20日	7月25日	9月15日	平均
採取月日	5月25日	6月20日	7月25日	9月15日	平均
水温(°C)	12.8	14.0	17.2	16.8	15.2
1 PH	7.4	7.3	7.5	7.5	7.4
2 BOD (mg/l)	0.8	0.6	0.9	0.7	0.7
3 SS (mg/l)	2.7	1.3	2.1	2.3	2.1
4 大腸菌数 (CFU/100ml)	43.0	42.6	355.9	217.3	164.8
5 DO (mg/l)	11.0	10.0	9.3	9.4	9.9
6 全亜鉛 (mg/l)	0.002	0.001	0.001	0.002	0.002
7 アンモニア性窒素 (mg/l)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
8 ふん便性大腸菌群数 (個/100ml)	105	123	717	453	349
9 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	0.211	0.364	0.248	0.709	0.383

※水質は環境基準値に基づき、とても良い(AA)から悪い(E)までの整理で示されます。

■お問合せ先

町企画環境課【担当 江戸】 TEL 72-3376



町の人口と世帯

10月末日現在（住民基本台帳）

2,577人（-50）

（うち外国籍住民：38人）

- 男 1,220人（-31）
- 女 1,357人（-19）
- 世帯 1,431世帯（-20）

※（ ）内の数字は前年同月との比較

ここにちはよろしくね

笠井 理 楽 熱郭町住
（父 雅人・母 なつみ）

御冥福をお祈り申し上げます

岡部 忠勝 92歳
（熱郭町住） 11.13

※掲載を希望されない場合は、届出の際にお申し付けください。

お知らせ

特設人権相談所開設

法務省では、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定め、各種人権擁護に関する啓発活動を全国一斉に実施しています。

本町でもこの週間にちなみ、次のとおり特設人権相談所を開設します。

不動産の相続や金銭トラブル、家庭内暴力、児童虐待やいじめ問題など、悩みごと・心配ごとについて、お気軽に御相談ください。

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受けている方々で、相談は無料です。相談内容についての秘密は守られますので、お気軽にお越しください。

▼相談日時

令和5年12月4日（月）

13時30分～15時

▼相談場所

総合市民センター 婦人研修室

▼相談担当者

人権擁護委員 佐々木 なか子

橋元 昭治

坂口 進

■お問合せ先

町総務課【担当 富永】

TEL 72-33311

寄附

企業版ふるさと納税

このたび、地方自治体が行う地方創生の取組に対する寄附である「企業版ふるさと納税」として御寄附いただいた株式会社草別組様へ感謝状を贈呈しました。

御寄附に感謝

このたび、第一生命保険株式会社札幌総合支社岩内営業オフィス様から小学1年生の子供たちへポケットティッシュとハンカチを賜りました。善意に心から感謝申し上げます。



はしっこ同盟
長万部町・豊浦町
からのお知らせ

長万部温泉

長万部温泉は源泉100%かけ流しで、泉質は高張性弱アルカリ高温泉。神経痛や冷え性などに高い効能があると評判の温泉です。

寒くなるこれからの季節に、是非お越しください。

▼場所

長万部町字温泉町

▼入浴料金（日帰り）

500円程度（施設ごとに異なります）

■お問合せ先

長万部温泉共同利用組合

TEL 013771212270

天然豊浦温泉しおさい

2018年の温泉総選挙のファミリ部門で全国2位に輝いた天然豊浦温泉しおさいでは、源泉かけ流しの大きな客船のような外観の大浴場から噴火湾を眺めることができます。広々とした大浴場で、心も身体も温まり日頃の疲れを癒しませんか。

▼入館料

大人（中学生以上）600円

子供（3歳から小学生）200円

幼児（3歳未満）無料

▼営業時間

10時～21時（最終入館20時30分）

■お問合せ先

天然豊浦温泉しおさい

TEL 014218311126

広報 くろまつない

2023(令和5年).11.22 No.547

発行 黒松内町
〒048-0192 寿都郡黒松内町字黒松内 302 番地 1
TEL 0136-72-3311(代表) FAX 0136-72-3316
E-mail buna@town.kuromatsunai.hokkaido.jp
編集 黒松内町企画環境課
TEL 0136-72-3376 (ダイヤルイン)
印刷 株式会社総北海

●広報くろまつないNo.548 発行予定日は 12月21日(木)です。

町政に対する御意見・御要望等がある方は「私の思い」に内容を記載の上、ファックスにて送信してください。「私の思い」は、記入用紙を役場庁舎に備えており、年2回広報折込でも配布しています。

また、町ホームページから直接投稿することもできます。
(<http://www.kuromatsunai.com>)

あなたの声を直接私に！



ファックス番号 72-3316 (役場)



広報くろまつないは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO₂削減事業並びに東北経済復興を応援しています。また、環境に優しい道産間伐材を配合した用紙を使用しています。